

アントワン・タメステイ

ANTOINE TAMESTIT × MASATO SUZUKI

鈴木優人 デュオ・リサイタル

DUO RECITAL



アントワン・タメステイ「ヴァイオラ」

©Alesha Birkenholz



鈴木優人「チェンバロ」

©Marco Borggreve

ヴィオラとチェンバロが織りなす
深遠なるバッハの軌跡

オール・バッハ・プログラム Johann Sebastian Bach

ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ ト長調 BWV1027
Sonata for Viola da Gamba and Harpsichord No. 1 in G major BWV1027

ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ ト短調 BWV1029
Sonata for Viola da Gamba and Harpsichord No. 3 in G minor BWV1029

無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 BWV1004より
「シャコンヌ」(ヴィオラ編 ト短調)
Chaconne for Solo Viola in G minor (original for Solo Violin BWV1004)

半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903(チェンバロ・ソロ)
Chromatic Fantasy and Fugue in D minor BWV903(Harpsichord solo)

ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ ニ長調 BWV1028
Sonata for Viola da Gamba and Harpsichord No. 2 in D major BWV1028

2022.10/10 月・祝

3:00 PM 開演 (2:30 PM 開場)

A ¥5,000 B ¥4,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口すぐ
JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

7/30(土)

芸術文化センターチケットオフィス

☎0798-68-0255 (10:00AM-5:00PM)

http://www.gcenter-hyogo.jp

※窓口での販売(残席がある場合)は7/31(日)より

※未成年児童のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。

あらかじめご了承ください。



兵庫県立
芸術文化センター



主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

ミュンヘンARD国際コンクールで1位を獲得しているヴィオラのトップ奏者タメステイ。指揮者、作曲家、鍵盤奏者として、また、演出家、プロデューサーとしても活躍し、昨年12月当センターのジルヴェスター・ガラ・コンサートでは指揮をつとめ、ダンスとの共演で好評を博した鈴木優人。

注目のデュオがおくる、オール・バッハ・プログラム。

時代を超えて、あらゆる音楽家に影響を与え続けているJ.S.バッハ。

「ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ」

(ヴィオラ・ダ・ガンバのパートをヴィオラで演奏)を中心に、2人のソロも含めた充実のプログラムをおとどけます。深く豊かな響きを持つヴィオラと壮麗なチェンバロが、まるで語り合うようにバッハの世界を描き出し、最高の演奏を聴かせてくれることでしょう。

※ヴィオラ・ダ・ガンバ

「ヴィオラ=弓で演奏する弦楽器、ガンバ=脚」の意味を持ち、その名は楽器を脚(又はふくらはぎ)で支え演奏することに由来しています。今回はヴィオラ・ダ・ガンバのパートをヴィオラで演奏します。



©Ph. MATSAS / HARMONIA MUNDI

アントワン・タメステイ [ヴィオラ] Antoine Tamestit, Viola

パリ生まれ。ジャン・スレム、ジェシー・レヴァイン、タベア・ツィンマーマンに師事。ARDミュンヘン(2004年)を始め4つの国際コンクールで1位受賞。バロックから現代作品まで幅広いレパートリーを持ち、ヴィトマン、エスケシュ、マントヴァーニ作品などの世界初演も多い。2021年シーズンはロンドン交響楽団のアーティスト・ポートレート及びドレスデン国立歌劇場管弦楽団のアーティスト・レジデントとして多くの協奏曲、室内楽に出演する他、ウィーン・フィル等とも共演。「トリオ・ツィンマーマン」の創設メンバー。G.カプーソン、カヴァコス、バユ、ティヴェルギアン等とも室内楽を共演。ハルモニア・ムンディとの録音が多く、最新のリリースに鈴木優人との「J.S. バッハ: ヴィオラ[・ダ・ガンバ]とチェンバロのためのソナタ集」がある。2013年より今井信子と共にヴィオラ・スペースの企画・プログラミングに携わっている。Habisreutinger財団より貸与されている1672年製ストラディヴァリを使用。

鈴木優人 [チェンバロ] Masato Suzuki, Harpsichord

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。2017、2020年に制作上演した、モンテヴェルディ: 歌劇「ポッペアの戴冠」、ヘンデル: 歌劇「リナルド」はバロック・オペラの新機軸として高く評価され、後者は第19回佐川吉男音楽賞を受賞。録音はハルモニア・ムンディよりヴィオラのアントワン・タメステイとの「J.S. バッハ: ヴィオラ[・ダ・ガンバ]とチェンバロのためのソナタ集」他多数。NHK-FM「古楽の楽しみ」に出演。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、企画プロデュース、作曲とその活動に垣根はなく各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

Twitter / @eugenesusuki Facebook & Instagram / masatosuzukimusic

《チケットご購入のお客様へお願い》新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力をお願いします

- ※芸術文化センターでの販売は、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)への登録をお願いしております。チケットのご購入はお一人様2枚までとさせていただきます。
- ※入場者数を制限して販売する場合があります。
- ※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)
- ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。
- ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。



ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客様へ)をご確認ください ▲

アクセス

